



広報

2013

すみた

3

No642



## とどけ！感謝の歌声

3/23 世田米保育園卒園式

保育園生活で最後の合唱は、とても力強く、保護者や先生の心に響き渡りました。感謝の気持ちに満ちた卒園式となりました。

## 3月の主な内容

- P 2 町長施政方針
- P 7 気仙川の水質検査結果
- P 10 すみたマナビ通信
- P 14 各種お知らせせ ほか

- P 6 地域住民活動情報
- P 8 まちのホットな話題『SUMITAうおっちゃんぐ』
- P 12 3月議会定例会



# 町長施政方針

第9回住田町議会定例会が、2月27日から3月11日まで開かれました。

初日の施政方針演述で、多田町長は、「行動しないとところに幸福は生まれない」と述べ、今後の積極的な施策の推進について決意を示しました。

施政方針演述の内容をお知らせします。

## ☆はじめに

第9回住田町議会定例会が開会されるにあたり、所信の一端を申し上げます。

昨年暮れの総選挙において政権が交代し、政策的にも「人」と「コンクリート」の位置が大きく変わろうとしています。

こうした中、安倍総理大臣は、総理就任の際に新たな内閣を「危機突破内閣」とし、「経済再生」「復興」「危機管理」の3つに全力で取り組み、一つ一つ「結果」を出していくこととしています。

「アベノミクス」と言われる「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投

2年目となります。町民の声に耳を傾け、町が抱える課題やニーズを的確に把握し、プロジェクト、部門別計画、地区別計画に定めた目標の達成に向け、確実に施策を推進してまいります。

## ☆震災支援と災害に強い町づくり

東日本大震災から間もなく2年を迎えます。本町でも、震災を教訓に非常時の備えの重要性を改めて強く感じ、防災行政無線設備や消防設備の更新、愛知県幸田町との災害時相互応援協定締結などを進めてきたところでもあります。

被災地の復旧・復興が進められる中、いまだに約110世帯、約300人の被災者の方々が本町の仮設住宅や賃貸住宅などに避難している現状にありますので、被災者支援を継続するとともに、被災自治体への人的支援などの後方支援も継続してまいります。

## ☆総合計画

平成25年度は、住田町総合計画後期基本計画の

円、26・2%増加しております。これは、役場新庁舎建設関連費用10億5139万円、老人福祉施設建設費補助金4億円を予算計上したことが主な増加要因となります。

特別会計につきましては、簡易水道統合整備事業の終了により、簡易水道事業特別会計において前年度より1068万円の減となりましたが、介護保険特別会計では、保険給付費の増額に伴い前年度より5666万円の増となります。

一般会計と特別会計を合わせた予算総額は76億6804万円で、前年度比12億2375万円、19%の増となります。

予算編成におきましては、慣例や先例にとらわれず真に必要な事業を見極め、「今すべきこと」に取り組むための予算を計上しております。

今後、職員一人一人が、直面している課題を的確に把握し、コスト意識を持ち、事業効果、効率性などを検証し、歳出



施政方針を述べる多田町長

## ☆平成25年度予算案

地方交付税につきましては、極めて厳しい地方財政の現状及び現下の経済情勢などを踏まえ、本来の役割である財源調整機能と財源保障機能が適切に発揮されるよう、緊急に実施する防災・減災事業につきましては、通常収支とはそれぞれ別枠で整理し、地方の所要の事業費及び財源を確実に確保するとされております。

本町の平成25年度一般会計の予算総額は、56億6800万円であり、前年度より11億7600万

の徹底した見直しを行うとともに、施策の優先度に応じた財源の最適配分実現のため、一層の「選択と集中」を進め、さらなる創意と工夫をこらすなど、必要最小限度の経費で最大の効果を生むよう、一丸となって行財政運営に努めていかなければなりません。

## 「産み」

### ～次世代の創出～

新しい命の誕生に対し、安心して出産し育児がで



離乳食教室

平成24年度からスタートした新庁舎建設事業については、設計・施工一括発注により、コスト削減と工期の短縮が期待され、平成25年度内の完成に向けて工事を進めてまいります。また、木造公共施設のモデルを目指す新庁舎には、利便性向上のためのワンストップサービス、防災の拠点施設としての機能強化を図ってまいります。

さらには、避難場所として指定している公共施設などに太陽光発電システムなどを導入し、災害に強い町づくりを目指してまいります。



災害時相互応援協定

きるよう母子保健や子育てしやすい環境づくりに取り組んでまいります。

## 「育て」

### ～人材の育成～

#### ◇教育関連施策の推進

平成25年度は、「第8次住田町教育振興基本計画」と「第4次住田町生涯学習推進基本計画」の初年度となります。本計画の達成に向け各種施策を展開してまいります。

本町教育の特色である保・小・中・高の系統的・継続的な教育、各学校への児童生徒育成支援職員の配置を継続し、小さい町だからこそできるきめ細かな教育活動を展開してまいります。



住高生による世小での「読み聞かせ」

に向けては、これまでの取り組みを継続するとともに、その母体となる住田高校の生徒数確保と魅力づくりを目的に、新たに通学費と給食費の支援を講じてまいります。

### ～産業の振興～

#### ◇農業の振興

農業の振興につきましては、農産物の産地化に向けた取り組みを強化するため、マスタープランの策定による集落営農を進めてまいります。

農業後継者の育成、第6次産業化も継続してまいります。本町の就農

者の状況や遊休農地の現状から考えますと、個別の農家経営を大きく転換し、株式会社化に向けた環境整備について検討する時期にきていると考えられています。

#### ◇林業の振興

森林・林業日本一を目指し、核となる木工団地の経営の安定化を引き続き最優先課題として取り組んでまいります。また、本町の木材流通システムの充実・強化を図るとともに、森林認証制度や木質バイオマス、カーボンオフセット制度への取り組みを推進し、森林や木材がもつ価値を一層高め



木工団地

る林業施策を展開してまいります。

持続可能な森林づくりに向けては、森林経営計画の策定を進め、林地の集約化による施業の効率化を推進し生産性の向上を目指すとともに、森林整備と木材生産の促進に努めてまいります。

#### ◇商工業の振興

中心地域の活性化を進め、町内外の人々の回遊が周辺地域や町内全域へと波及していくよう、関係団体との連携による商工業の振興を図るとともに、地場産産を核とした企業への雇用の確保など、産業の育成・強化に努めてまいります。

#### ◇観光の振興

種山ヶ原や滝観洞、気仙川などの観光資源とともに、倉並、景観、寺社仏閣などの潜在的な歴史・文化的な資源を掘り起こし、教育旅行や被災地応援ツアーなどと併せ交流人口の拡大を図ってまいります。

#### ◇保健医療の充実

子どもから高齢者まで、健やかに安心して暮らせるよう、各種健診、健康教育などの保健活動を一層推進してまいります。また、新たに不妊に悩む夫婦に対する支援を行っています。

#### ◇社会福祉の充実

子どもが健やかに育つための環境整備に努めるとともに、障害福祉サービスの適切な利用を促進してまいります。また、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう支援するとともに、特別養護老人ホームすみた荘の移転改築についても支援をしてまいります。

◇国民健康保険事業の運営  
適正な医療給付を行うとともに、医療費の抑制の

### 「守る」

#### ◇環境施策の推進

昨年策定した第3次住田町環境基本計画に基づき、町民・事業者・町が一体となり、「ごみの減量化」や「地球温暖化対策」などの環境施策を推進してまいります。

また、継続して町内の主要箇所において放射線量の測定を実施し、状況を監視してまいります。原発事故を機に大きくクローズアップされている再生可能エネルギーにつきましても、公共施設に木質バイオマスエネルギーや太陽光発電システムを導入するとともに、引き続き補助制度を継続



太陽光発電パネル

し、民間住宅などへの普及を促進してまいります。

#### ◇生活関連施設の整備

町道の改良につきましては、継続事業路線、緊急度や利便性の高い路線を優先し事業を進めてまいります。また、道路改良未整備区間におきましては、安全に通行できるよう維持管理に努めてまいります。

住宅につきましては、住宅リフォームや住宅建設、住宅耐震改修事業に引き続き助成を行います。また、地場産材を利用した公営住宅を建設してまいります。

簡易水道事業につきましては、未整備地域解消に努めてまいります。なお、川口地区簡易水道整備事業は平成24年度で完了となり供用を開始しているところであり、下水道事業につきましては、排水処理区域の見直しに伴う排水管の整備を進め、受益者拡大と利便性の向上を図ってまいります。

また、地区の特性を活かした地区別計画の推進地域の活性化や課題解決などに取り組む団体の活動支援を引き続き行ってまいります。

また、地区の特性を活かした地区別計画の推進地域の活性化や課題解決などに取り組む団体の活動支援を引き続き行ってまいります。

#### ◇行財政改革の推進

質の高い行政サービスの提供と町民満足度の向上を目標とする行財政改革を推進するため、より一層の町民参画の機会を増やし、町民の知恵や発想・経験などを活かした協働による行政システムを構築し、自立した行政経営に取り組んでまいります。

### ☆結びに

東日本大震災を教訓に、被災地に隣接する町としての後方支援を「責務」と捉え、引き続き取り組んでまいります。また、地域の人々が交流し、賑わい溢れるまちづくりを



総合防災訓練

憂慮すべき状況にあります。これまで以上に関係機関・団体と連携を密にし、交通安全・防犯思想の一層の普及高揚を図り、交通事故防止・犯罪被害防止に取り組んでまいります。

消防防災につきましても、震災を経験し、あらためて日頃からの備えが大切であると感じたところでもあります。東日本大震災時の教訓を踏まえ、町民一人一人の防火・防災意識の高揚を図るとともに、本町だけにとどまらず広域での防災機能の向上に努めてまいります。



地域ミニデイサービス

ため特定健診・保健指導などの充実を図りながら、適正な賦課と収納率向上により、健全な国民健康保険事業の運営に努めてまいります。

#### ◇介護保険事業の運営

介護予防を中心とした施策の充実に努め、高齢者や家族にとって利用しやすいサービスの提供を図るとともに、その着実な実施により安定した事業運営に努めてまいります。

#### ◇協働の推進

地域の課題やニーズを的確に捉え、官民が一体



住田テレビスタジオ

◇情報発信の強化  
住田テレビにつきましては、開局から5年が経過し、より一層の番組内容の充実を図ってまいります。

また、スタジオを拠点とし、町民自らが情報発信する仕組みを構築するとともに、有事に備えた情報発信体制を強化してまいります。

町ホームページにつきましては、閲覧環境の向上に向けた検討を進めてまいります。

#### ◇地域安全対策の推進

交通安全、防犯運動の推進につきましては、東日本大震災以降、交通事故や犯罪が増加するなど、めざして平成23年度に策定しました中心地域の活性化構想事業である「遊具公園整備」「住民交流拠点施設整備」「復興モデル住宅建設」などが今年度から具現化されてまいります。中心地域の魅力づくりを契機に町全体の活性化を促し、より良い地域社会の創造に努めてまいります。

「行動は必ずしも幸福をもたらさないかもしれないが、行動しないところに幸福は生まれません」。議員並びに町民の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の所信とさせていただきます。



運動公園「ふれあい広場」

# 地域住民活動情報

平成25年度

みんなのできる

## 町づくり事業補助金

補助金 申請団体  
審査委員 を募集します

町では、平成25年度の「みんなのできる町づくり事業」の補助金申請団体と審査委員を募集します。本事業は、町総合計画の基本姿勢である「安心して暮らすことのできる地域」を実現するため、地域課題解決などに取り組む町民の皆さんの活動を支援するものです。

### 申請団体の募集

- 対象団体  
5人以上の住民組織で活動拠点が町内にあり、町内で活動している団体。
- 対象事業  
①地域全体への寄与を目的としている事業  
②営利目的でない事業  
③地域の課題解決や安心して暮らせる地域づく

### 対象経費

- 講師謝金や旅費、原材料費など事業実施に必要なと認められる経費。
- 補助対象外  
①国・県などの他の補助事業の対象となるもの、または過去に町が実施した町づくり事業補助金の交付を受けたもの  
②団体や施設に係る運営

### 審査委員の募集

- 職務内容  
本補助金申請団体が審査会で行う提案説明内容の審査。
- ※報酬はありません。
- 審査内容  
次の8項目の点数評価により行います。

★問い合わせ  
町づくり推進課  
企画調査係  
☎ 46・2114  
(内線223)

費など

- 補助率・補助限度額  
【補助率】  
①新規団体： 10分の10  
②継続団体：  
（2年目）5分の4  
（3年目）4分の3  
【補助限度額】  
1事業あたり30万円
- 補助金の交付決定  
申請者が事業の提案説明を行なう審査会を開催し、その審査結果に基づき、町長が補助金の交付団体を決定をします。

### 申請・応募方法

- 申請書類  
所定の用紙に必要事項を記入し、町づくり推進課に提出してください。用紙は、町づくり推進課に用意しているほか、町のホームページからダウンロードできます。
- 受付期間  
4月19日（金）まで

### 宝くじ助成で 鹿踊の備品を新調

このほど、月山芸能保存会（紺野平会長）は、（財）自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、鹿踊の装束や太鼓などの備品を新調しました。

この事業は、地域社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を行うことを目的に、各種コミュニティ活動を支援しているものです。今回の備品整備により、地域の伝統芸能活動の一層の活性化が期待されます。

事業の活用については、町づくり推進課までお問い合わせください。

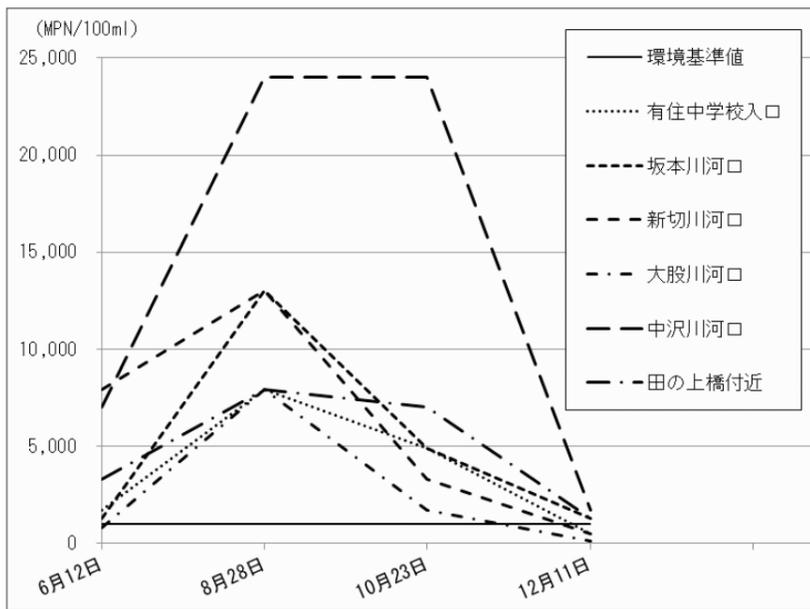


勇壮な月山鹿踊

## 気仙川の水質検査結果

町では、気仙川流域の水辺と水資源の保全を目的に、毎年水質検査を実施しています。

平成24年度は、5項目（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量など）の検査を実施し、おおむね良好な結果でしたが、以前から数値が高い傾向にある大腸菌群数においては、環境基準値（100ミリリットル当たり1000MPN）を大きく超えていました（図1）。



【図1】平成24年度住田町河川水質検査結果（大腸菌群数）

### 川の汚れの原因は

河川の汚れには複合的な理由がありますが、主に家庭の雑排水による影響が考えられています。さらに気仙川は水量が減少し、河川のもつ自浄作用が弱くなっています。

### 川をきれいにするには

気仙川をきれいにするためには、公共下水道や合併処理浄化槽による汚水処理整備のほか、各家庭の台所やお風呂の汚れを川に流さないようにする気配りが大切です。▽食器の汚れは紙でふいてから洗う▽洗剤などを使いすぎない▽三角コーナーで食品くずが流れないようにする▽ごみは絶対に川に捨てない  
清流気仙川を未来に引き継げるよう、これからも水質改善にご協力をお願いします。

### ★問い合わせ

町民生活課  
住民環境係  
☎ 46・2113  
(内線134)

## 東日本大震災により被災された方 一部負担金など免除措置を延長

国民健康保険または後期高齢者医療保険の被保険者が医療機関を受診した際の一部負担金免除措置が、平成25年12月31日まで延長されます。

### ■免除証明書

4月1日以降は、新しく交付される免除証明書を医療機関またはサービス事業所に提示してください。

現在免除証明書が交付されている方には、新しい免除証明書を郵送してあります。

※免除理由によっては、申請により証明書を交付する場合があります。

### ■免除対象者

東日本大震災により、①住家の全半壊、全半壊またはこれに準ずる被災をした方

### ★問い合わせ

▽国民健康保険・後期高齢者医療保険について  
町民生活課  
☎ 46・2111  
(内線135)  
▽介護保険について  
保健福祉課  
☎ 46・3862  
(内線717)



この説明会は、今年度行った防災行政無線の改修工事により、一部を除く屋外拡声子局と親局（役場）との間に通話機能が追加されたことから実施されたもので、各自治公民館の役員などが参加し、町職員やメーカー担当者の説明に熱心に耳を傾けました。

このうち世小の森公園で行われた説明会には、6人の役員が参加し、町職員から、災害などで電話が不通となった場合でも、この機能により、各避難所の状況が役場に報告できることや、非常用の電源を強化したことや、停電時でも72時間使用できることなどが説明され、その後、実際に参加者たちが、子局から親局に連絡する方法



マストに取り付けられた操作盤

## 非常時に備え 防災行政無線に新機能

3月23日、町内5つの会場で行われました。



親局との通話を体験する参加者

親局からの呼び出しに応じる方法を体験しました。

また、従来から備わっていた機能の「自局放送」も体験。この機能は、通話機能と同じマイクを使い、その子局のスピーカーから拡声放送を行うことができるもので、地域行事の連絡などで使用することが認められています。

総務課庶務防災係の菅野甲設主事は、「有事の際に活用できるように、各地区で周知していただきたい。操作説明は随時行うので、各自治公民館から担当までご連絡ください」と話していました。

町食生活改善推進協議会（菅野ミイ子会長）が設立30周年を迎え、3月18日、ホテルグリーンベル高野において、記念式典や講演会、祝賀会を開催しました。

食生活を通じた町民の健康増進を目的に設立された同協議会は、料理教室や各種イベントなどで、生活習慣病予防メニューや食生活の大切さを伝える取り組みを続けています。

記念式典で菅野会長は、「これからも住田の食文化を大切にし、より一層地域に親しまれるよう取り組みたい」と、団体のさらなる発展を誓っていました。



食生活の面から地域の健康に貢献します

## 「私たちの健康は 私たちの手で」



発表会には地元や仮設住宅などから20人が参加

濱田さんは、大学の先輩が「邑サポート（木村直紀代表）」のメンバーとして町内の仮設住宅などで支援活動に取り組んでいる縁で、昨年8月に初めて本町を訪れ、発表会には地元や仮設住宅などから20人が参加

た。その際、被災者支援に携わるさまざまな立場のスタッフの意識が、活動を続ける中でどのように変化してきたのかに着目し、卒業論文の題材として調査することを決めました。

調査では、地元住民や仮設住宅自治会役員、町内で活動する被災者支援団体（愛知ネット・邑サポート）、町社会福祉協議会及び町の職員に対し、活動の中で感じたことについて聞き取りを行い、その内容を発表からの時期別にまとめ、分析しました。

その結果、支援活動を開始した当初は戸惑いや重責を感じるものが少なくなかったスタッフが、組織間の連携強化や仮設住宅入居



完成した論文を関係者一人一人に贈呈



「これからも住田を応援します」

者との交流を通じて、現在では気持ち前向きになり、自らの活動に自信を感じていると分析した上で、支援活動から貴重な経験を得ることができていると結論付けました。

3月22日には、濱田さんと同大学の土肥真人准教授らが町下有住基幹集落センターを訪れ、地域住民や仮設住宅入居者を前に、論文の発表会を行いました。

その中で濱田さんは、「住田で支援者がいきいきと活発な活動を続けている姿がとてすてきで、そのことを伝えるため論文にまとめました。審査された方々にもその素晴らしさが伝わり評価していただいたのだと思います。この論文を書くに当たり、住田の皆さんには大変お世話になったので、良い報告ができてうれしいです」と、関係者への感謝の言葉を述べました。



世田米小学校



有住小学校



世田米中学校



有住中学校

## 祝！卒業 町内小中学校の 卒業式の一コマ

皆さんからの町の話題や情報をお寄せください。

お待ちしております。

町づくり推進課  
企画調査係  
☎ 46-2114  
(内223)

# 平成25年度 花いっぱいコンクール

個人の部・  
企業の部を新設

平成25年度の花いっぱいコンクールは、従来の「公民館の部」、「学校・保育園の部」に加え、新たに「個人の部」、「企業の部」を設け、次のおり実施します。たくさんの方の参加をお待ちしています。

なお、コンクールの申し込み方法については、本紙6月号号お知らせします。

【主催】  
町生涯学習推進本部

【募集対象】  
町内の公民館、学校・保育園、個人、企業など

【審査内容】  
育成状況、花壇の設計、環境美化への貢献度、管理状況、総合評価



H24年度 学校・保育園部門最優秀賞 有住小学校

【審査】  
現地審査を行い、次の賞を選出します。

	最優秀賞	優秀賞	努力賞
公民館の部	1	3	5
学校・保育園の部	1	1	1
個人の部	1	2	3
企業の部	1	2	3

※これとは別に特別賞を設ける場合があります。  
※各賞の数は参加状況などにより変更する場合があります。

【審査期日】  
8月23日(金)  
※変更の場合があります。

【表彰】  
入賞者は、11月の「まちづくり大会」において表彰する予定です。

【その他】  
花の種類は問いません。

苗をあつせんします

花の苗を次のとおりあつせんしますので、ご希望がありましたらお申し込みください。

【花の種類】  
▽サルビア(赤・青)  
▽マリゴールド(黄・オレンジ)  
▽アゲラタム(紫)  
▽ジニア(濃桃色・白)

【あつせん価格】  
○個人の方  
10本で2000円  
○個人の方以外  
60本で12000円

【申込方法】  
教育委員会生涯学習係・上有住地区公民館・下有住地区公民館にある申込用紙にてお申し込みください。  
申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。ファクス、メールによる申し込みもできます。

【申込期限】  
4月18日(木)

【その他】  
・苗のお渡しは6月上旬頃の見込みです。  
・苗の数には限りがあります。申込多数により不足する場合には、先着順とします。



H24年度 公民館部門最優秀賞 恵山自治公民館

★問い合わせ  
教育委員会  
生涯学習係  
☎46・3863  
(内線415)

## 海外派遣の経験を生かし、 世界を舞台に活躍を

県立住田高校(佐藤政則校長)の海外派遣事業に参加した生徒たちが、オーストラリアでの11日間の活動を終え、帰国しました。

18回目となる同校の海外派遣事業は、3月5日から16日まで、オーストラリア・ニューサウスウェールズ州のシドニー市で行われ、1年生と2年生から、それぞれ3人が参加しました。参加した生徒たちは、ホームステイをしながら、語学や

現地の文化について学びました。3月22日には、帰国した生徒6人が、研修報告のために町長室を訪れました。

生徒を代表し、2年生の水野孝さんが「英語が通じることがあったが、徐々に相手の言葉がわかるようになった。お互いにコミュニケーションをとるとうとする心の動きを感じることができ、人生観が変わった」と自らの経験を報告しました。



現地での貴重な経験を報告する参加生徒たち

多田町長は、「この経験を生かし、海外で戦える人材に成長して欲しい」と、一層の活躍を期待する言葉をかけました。

## 柳田國男文学碑 昭和橋そばに完成



建立された文学碑

このほど、柳田國男の文学碑が、川向地内の昭和橋付近に完成しました。文学碑の建立は、町中心地域活性化構想を具現化する事業として進められたもので、柳田が著書「雪國の春」の中で述べた「其(こゝ)につけても世田米は感じの好い町であった」という一文が刻まれています。

近くには桜並木があり、満開の桜とともに、蔵並みと親水の新たなビューポイントとしてにぎわいが期待されています。なお、5月12日(日)には、運動公園「ふれあい広場」(旧河川公園)のオープンイベントと併せ、紹介する予定です。

## 平成25年度 奨学生を募集します

- 資格
  - ①町内に住所を有する人の子弟で、高校または大学、大学院及び高校卒業以上を入学資格とする修業年限2年以上の専修学校に進学した人
  - ②林業の担い手として就業するため、修業年限2年以上の専修学校および大学などに進学した人
  - ③学業成績優秀、品行方正で身体強健な人
  - ④学費の負担が困難と認められる人
- 奨学資金の貸与額
  - ①奨学金月額
    - ▽高校：2万円
    - ▽大学・短大・専修学校等：4万5千円
  - ②一時金
    - ▽高校：5万円
    - ▽大学・短大・専修学校等：30万円
- 募集人員
  - ①一般枠 3人程度
  - ②林業担い手枠 1人
- 提出書類
  - ①貸与申請書
  - ②健康診断書
  - ③奨学生推薦調書
  - ④成績証明書(③と④は進学前の学校で発行したもの)
  - ⑤在学証明書
  - ⑥家族、保証人などの所得を証明するもの、または課税台帳閲覧などに関する委任状
  - ⑦意思確認書(林業担い手枠希望者のみ)
- 申込期間
  - ①4月1日(月)～30日(火)
- ★問い合わせ
 

教育委員会 総務係  
☎46・3863  
(内線416)

# 3月議会定例会

町議会の3月定例会が、2月27日から3月11日までの13日間の会期で開かれました。多田町長の施政方針演説や千葉教育委員長の教育行政演説が行われ、補正予算や新年度当初予算、条例の制定や改正といった議案などが審議されました。

## 報告

▼乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴い所要の整備をいたしました。

▼運動公園防球ネット設置工事の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告

工事の様相変更に伴い変更請負契約を締結しました。

## 条例

【新設】

▼住田町指定地域密着型サービス事業の人員、

設備及び運営に関する基準を定める条例の議案を可決

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を定めました。

▼住田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防の目的の効果を効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の議案を可決

指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防の目的の効果を効果的な支援の方法に関する基準を定める条例を定めました。

▼住田町営住宅の整備基

準を定める条例の議案を可決

町営住宅の整備基準を定める条例を定めました。▼住田町道の構造の技術的基準等を定める条例の議案を可決

町道の構造の技術的基準等を定める条例を定めました。

▼住田町準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の議案を可決

準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例を定めました。

▼住田町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の議案を可決

布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例を定めました。

▼住田町公共下水道の構造の基準及び終末処理場の維持管理に関する基準を定める条例の議案を可決

公共下水道の構造の基

準及び終末処理場の維持管理に関する基準を定める条例を定めました。

▼住田町暴力団排除条例の議案を可決

暴力団排除に関する基本的事項などを定めました。

▼住田町新型インフルエンザ等対策本部条例の議案を可決

新型インフルエンザ等対策本部に必要事項を定めました。

【改正】

▼住田町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決

公営住宅法の一部改正などに伴い、所要の整備をいたしました。

▼情報公開条例及び個人情報保護条例の一部を改正する条例の議案を可決

国有林野の有する公益的機能の維持増進を図るための国有林野の管理運営に関する法律等の一部を改正する等の法律の制定に伴い、所要の整備をいたしました。

## 補正予算

平成24年度の一般会計と特別会計の補正予算について、表1のとおりとなりました。なお、平成25年度の当初予算は、本紙次号でお知らせします。



▼道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の議案を可決

道路法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の整備をいたしました。

▼道路法等の適用を受けない公共用財産の管理に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決

道路法などの適用を受

けない公共用財産の占用料を改定しました。

▼下水道条例の一部を改正する条例の議案を可決

岩手県下水道公社排水設備工事責任技術者規則の一部改正に伴い、所要の整備をいたしました。

▼住田町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決

消防組織の充実のため、所要の整備をいたしました。

▼住田町公民館設置条例の一部を改正する条例の議案を可決

下有住地区公民館の位置を変更することに伴い、所要の整備をいたしました。

▼運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決

ふれあい広場の整備に伴い、所要の整備をいたしました。

## 議決

▼町道路線の認定に関する議決を定める議案を可決

◎路線名・山脈地1号

## 請願

▼生活道・野々前線の町道認定と改良舗装工事をする請願を採択

## 発議

▼住田町議会委員会条例の一部を改正する条例の議案を可決

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の整備をいたしました。

▼住田町議会会議規則の一部を改正する規則の議案を可決

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の整備をいたしました。

【表1】会計ごとの補正予算額（平成24年度）

会計別	補正額	予算額
一般会計（第7号・専決処分）	1,395万7千円	49億1,452万4千円
一般会計（第8号）	5億9,961万3千円	55億1,413万7千円
特別会計		
国民健康保険（第4号）	△1,969万2千円	8億8,476万1千円
簡易水道事業（第4号）	△696万2千円	1億9,926万4千円
下水道事業（第4号）	△1,090万3千円	1億1,893万9千円
介護保険（第3号）【保険事業】	4,991万1千円	7億8,301万1千円
後期高齢者医療（第4号）	570万2千円	6,980万3千円

**きこえと補聴器の相談**

4月23日 10:00~12:00 住田町農林会館  
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店：大船渡市盛町字町10-17

岩手リオン 0192-21-1252

補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

プロパンガス・水道・合併浄化槽のことなら

# 多田商店

住田町世田米字世田米駅1  
☎46-2022 FAX46-2007

ロータスササキ

車のことならなんでも!

# ササキ自動車工業(有)

バイク 自転車もOK

住田町世田米字赤畑57-1  
☎46-2041 FAX46-3117

# 櫻井医院

受付時間

院長 櫻井末男

住田町上有住字八日町177  
☎48-2110

平日 8:30~12:00  
13:30~17:00  
土曜日 8:30~12:00  
(日曜日・祭日は休診)

# お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

## 家畜の衛生管理状況 などの定期報告を

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの防疫対応を強化するために家畜伝染病予防法が改正され、家畜の所有者は、家畜の種類や飼養頭数、衛生管理状況などを、毎年、家畜保健衛生所に報告する必要があります。

毎年2月1日現在の状況を報告書に記入し、忘れずに提出してください。

### ★提出期限

- ①牛、豚、馬など  
4月15日(月)
- ②鶏、その他家畜  
6月15日(土)

### ★提出先

県南家畜保健衛生所または最寄りのJA、NOSAI、役場の畜産担当窓口

### ★問い合わせ

岩手県南家畜保健衛生所  
☎0197-23-3531

## コミュニティバスの 運行時刻変更について

「川口上有住駅線」が夏時間の運行になります。

### ★改正日

4月1日(月)

### ★バス運行時刻

3月30日(土)に各停留所の時刻表を更新しますので、ご確認ください。

また、時刻表は車内でも配布しています。

### ★問い合わせ

町づくり推進課 企画調査係  
☎46-2114 (内線223)

## 国家公務員採用試験のお知らせ

次のとおり、国家公務員の採用試験を実施します。

### ★申込受付期間

- ①総合職(院卒・大卒程度) 4月1日(月)～8日(月)
- ②一般職(大卒程度) 4月9日(火)～18日(木)
- ③一般職(高卒) 6月24日(月)～7月3日(水)
- ④国税専門官(大卒程度) 4月1日(月)～11日(木)

### ★第1次試験

- ①総合職(院卒・大卒程度) 4月28日(日)
- ②一般職(大卒程度) 6月16日(日)
- ③一般職(高卒) 9月8日(日)
- ④国税専門官(大卒程度) 6月9日(日)

### ★申し込み

インターネットにより、人事院の申込専用アドレスから行ってください。

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

### ★問い合わせ

(総合職・一般職) 人事院東北事務局 ☎022-221-2022  
(国税専門官) 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111

## 住田町夏まつり 企画・運営委員の募集

7月27日(土)に開催される「住田町夏まつり」の企画運営に参加していただけるスタッフを募集しています。

### ★応募資格

町内にお住まいまたはお勤めの、18歳以上の方

### ★条件

すべて無償のボランティア活動となります

### ★応募締切

4月30日(火)

### ★申し込み・問い合わせ

住田町夏まつり実行委員会事務局(町観光協会内)  
☎46-2111 (内線317)

## 国民年金保険料の 口座振替・前納制度

国民年金保険料を口座振替により納めていただくと、自動引き落としとして納め忘れの心配がなく、金融機関などへ行く手間と時間が省けます。

また、前納制度をご利用いただくと、現金で月々保険料を納付した場合に比べ割引になり、大変お得です。

お申し込みは、預貯金口座をお持ちの金融機関の窓口または一関年金事務所で受け付けています。

### ★問い合わせ

一関年金事務所  
☎0191-23-4246

## 食品に含まれる放射性物質について

### ●町内産食品の出荷制限について

町内産の食品のうち、次の6品目について、国の原子力災害対策本部による出荷制限措置が続いています。販売用に出荷することはできません。

- ゼンマイ ○コシアブラ ○原木シイタケ(露地栽培)
- ニホンジカの肉 ○ツキノワグマの肉 ○ヤマドリの肉

※昨年の調査では、これら以外の品目で基準値を超えたものはありませんでした。

### ●食品に含まれる放射性物質の検査について

町では、町内産食品に含まれる放射性物質の簡易検査を行っています。検査には、食品のサンプル(1kg分を刻んだもの)が必要です。詳しくはお問い合わせください。

なお、「コゴミ」と「ワラビ」の2品目については、県が県内全市町村を対象に検査を行い、結果を公表することとしています。

### ★問い合わせ

産業振興課 安全農業推進係 ☎46-3861 (内線314)

## 東日本大震災 無料法律電話相談

岩手県司法書士会では、フリーダイヤルによる無料の法律相談を行っています。

特に、相続に関する手続きは、時間が経つと解決が難しくなるケースがあるため、早めにご相談ください。

### ★相談電話

☎0120-823-815  
受付時間…10:00～13:00  
(土・日・祝日を除く)

### ★問い合わせ

岩手県司法書士会事務局  
☎019-622-3372

## 多重債務に関する 無料相談窓口

盛岡財務事務所では、専門相談員による多重債務相談窓口を設置し、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。

相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。

### ★受付方法

電話または来所により受け付けます。

### ★受付時間

8:30～17:15  
(土・日・祝日を除く)

### ★相談電話・問い合わせ

東北財務局盛岡財務事務所  
理財課 ☎019-622-1637

## 川向「ふれあい広場」 5月12日に開園します

川向に建設中の運動公園「ふれあい広場」(遊具公園)は、5月12日(日)に開園します。当日はオープニングイベントを行います。

詳細は追ってお知らせします。

### ★問い合わせ

町づくり推進課 企画調査係  
☎46-2114 (内線223)

## 春の農作業安全月間

4月15日から6月15日までは、春の農作業安全月間です。

農作業車は、軽微な操作ミスでも大きな事故につながります。急ハンドルや無理な操作は行わず、安全運転を心がけましょう。

### ★問い合わせ

産業振興課 安全農業推進係  
☎46-3861 (内線316)

## 「川柳を詠む会(仮称)」 会員を募集します

住田町芸術文化協会では、一緒に川柳を詠み、学び合える仲間を募集しています。

すでに川柳を詠んでいる方も、または詠んでみたいという初心者の方も歓迎いたします。皆さんも、日常の一コマや、ふと感じた心の動きなどを気軽に表現してみませんか?

### ★申し込み・問い合わせ

住田町芸術文化協会事務局  
☎46-3863 (内線415)

Z・C  
Z・C  
断熱改修工事は「快適」「健康」「防音」「防犯」の効果がバツグン!

**住田住宅産業(株)** ☎46-2465

岩手県住田町産  
ありすぽーく  
地産地消  
生産農場  
有ありす畜産  
TEL0192(48)2019  
R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP IWATE  
こんにちは!いわて生協です!  
お家でお買い物  
個人宅配  
はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。  
◎暮らしに必要な食料品、雑貨が1000点以上!  
◎住田町では280世帯が利用しています。(2012年4月現在)

☎0120-263-957 (通話料無料)  
いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

省エネ家電のことなら当店へ。  
お気軽にご相談ください。

**クマガイ電化サービス**

住田町上有住字八日町82  
☎48-2255 携帯090-2845-1444

# お祝いお悔やみ

2月届出分（敬称略）

## ご結婚おめでとう

住所 氏名  
小松 及川 幸治 ♥ 麻希

## お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
葉山 高橋 定	69	こはる	
川向 三尾 智江子	87	京子	
野形 荒木 久	75	本人	
高瀬 紺野 ナヨ	95	平	
中沢 林崎 一郎	90	幸正	
大崎 菊池 光子	77	泰史	
仁田代 栗原 トヨ	94	本人	
日向 三尾 節子	88	本人	
窪田 泉 モリヲ	97	勤	
向川口 泉田 祐一	77	トシ子	

町民の動き ( )内は前月比  
平成25年2月末日現在

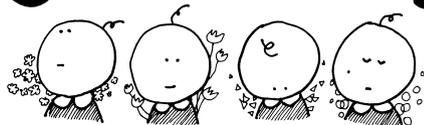
人口	6,226人 (-11)
男	3,021人 (-)
女	3,205人 (-11)
世帯数	2,250世帯 (1)

ごし月方方表読さ寧に、  
ざいたを▽みに方▽現みったに、  
い▽過▽に▽▽▽▽▽  
ま▽本▽皆▽待▽▽▽▽▽  
した▽ご▽様の▽つ▽月▽を▽返▽紙  
た▽に▽す▽の▽お▽て▽の▽発▽提▽し▽方▽ア▽面  
▽あり▽か▽が▽で▽さ▽下▽日▽下▽原▽バ▽の▽デ  
水▽野▽英▽気▽ま▽か▽た▽し▽た▽章▽も▽下▽丁  
▽本▽紙▽を▽発▽行▽す▽る▽に▽当▽り▽お▽た▽り▽世▽話▽多▽く▽す▽  
▽本▽を▽知▽ら▽し▽た▽私▽基▽に▽



□発行 住田町  
□〒029-2396  
岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1  
☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515  
□ URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>  
□ E-Mail [sumita@town.sumita.iwate.jp](mailto:sumita@town.sumita.iwate.jp)

# とびだせちびっ子



176

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『ご両親から  
「たくさん食べて、元気いっばい  
大きくなってね☆」』



及川 莉玖くん(男)  
(祐一さん・円さん：川向)

( )内は保護者名：地区名

## 交通安全情報 2月末日現在

( )内は年累計

人身事故	0件 (3件)
物損事故	20件 (34件)
飲酒運転検挙者	0人 (0人)

『なれた道 危険はいつも ひそんでる』

## 4月の休日当番医

気仙医師会

診療時間…9：00～17：00

日	医療機関名	電話番号
7日(日)	松原クリニック	53-1721
14日(日)	えんどう消化器科内科クリニック	21-1555
21日(日)	いとう耳鼻咽喉科クリニック	21-1333
28日(日)	吉浜診療所	45-2007
29日(月)	星こどもクリニック	21-2611

気仙歯科医師会

診療時間…9：00～12：00

日	医療機関名	電話番号
7日(日)	大船渡市国保診療所	42-3228
14日(日)	ほりのうち歯科医院	27-5666
21日(日)	気仙歯科クリニック	55-3238
28日(日)	平成歯科医院	55-2800
29日(月)	いいだ歯科クリニック	26-0082

